

福祉生活病院常任委員会資料

(令和7年8月21日)

[件 名]

- 世界湖沼の日イベント「世界湖沼の日の集い -水辺から未来へ-」の開催について
(水環境保全課)・・・2
- 令和6年度鳥取県天神川流域下水道事業の経営状況について
(水環境保全課)・・・3

生活環境部

世界湖沼の日イベント「世界湖沼の日の集い -水辺から未来へ-」の開催について

令和7年8月21日

水環境保全課

鳥取県・島根県及び滋賀県による連携事業として世界湖沼の日制定記念イベントを令和7年8月27日に米子水鳥公園において実施する予定ですので、その概要を報告します。

1 概要

世界湖沼の日とは、毎年8月27日を湖沼の重要性を多くの方に知っていただくための日として、2024年12月の国連総会において制定された国際記念日です。

今年は、中海・宍道湖がラムサール条約湿地登録20周年であり、また、初めての世界湖沼の日を迎える年でもあることから、鳥取・島根両県に加え、世界湖沼の日の制定を提唱してきた滋賀県と連携してイベントを開催するものです。

- (1) イベント名 世界湖沼の日の集い -水辺から未来へ-
- (2) 場所 米子水鳥公園 視聴覚室(米子市彦名新田 665)
- (3) 日時 令和7年8月27日(水) 13:00~14:20
- (4) 出席者 鳥取県知事、島根県知事、滋賀県知事(Web参加)
【来賓】環境省中国四国地方環境事務所長、国交省出雲河川事務所長
【活動報告発表者】子どもラムサールクラブ会員(米子市)、松徳学院高等学校学生(松江市)、
神谷米子水鳥公園館長
- (5) 来場者 子どもラムサールクラブ会員の子ども・保護者、環境保全活動をしている団体の子ども・
保護者等を中心に50人程度を予定

2 イベント内容

(1) 3県知事の Web 対談

イベントの冒頭に、滋賀県大津市で同時開催される「みんなの BIWAKO 会議」と Web で繋ぎ、3県知事による Web 対談を実施します。

対談では、3県知事による世界湖沼の日の PR と各自治体が連携して湖沼保全の取組を推進していく必要性を訴える予定です。併せて、湖沼環境保全に賛同する 47 都道府県連名による共同声明の発表を行います。

(2) 子ども達の活動発表

子どもラムサールクラブ、松徳学院中学校・高等学校の生徒達及び神谷米子水鳥公園館長による活動報告を行い、鳥取・島根両県知事等から発表内容に対する講評等を行います。

〈発表内容〉

- ・子どもラムサールクラブ:水鳥公園における日頃の活動と他地域との交流会の報告
- ・松徳学院中学校・高等学校:宍道湖・天神川(島根県)等で行っている水草狩り等の水環境保全活動の発表
- ・神谷米子水鳥公園館長:子どもラムサールクラブの発表を受けて、現在水鳥公園で行っている取組と課題を報告

令和6年度鳥取県天神川流域下水道事業の経営状況について

令和7年8月21日
水環境保全課

1 経営状況

令和6年度天神川流域下水道事業の純損益は27百万円の黒字となり、前年度に比べ14百万円黒字幅は縮小した。

黒字幅縮小の主な要因は、処理場の維持管理費用増加による委託料（指定管理料）の増となっている。

2 今後の見通しと取組み

令和7年2月議会で議決をいただいた令和7年度以降の市町負担金単価の引き上げにより、当面は黒字や資金水準を維持できる見通しであるが、物価上昇による費用増や人口減少による収入減が続くことが予想され、経営環境は厳しさを増していくものと見込まれる。

このような状況のなか、引き続き指定管理者による効率的な処理場の運営やストックマネジメント計画に基づく施設改築費の平準化等に努めるとともに、中部圏域における汚水処理の広域化・共同化やウォーターPPPの取組みを進めていくことで、適正かつ効率的な下水処理と施設の維持管理を行い、安定的な経営を維持していく。

○損益等の状況

（税抜、単位：千円）

区分	6年度	5年度	増減	備考
営業収益	606,574	601,125	5,449	
管理事業費負担金	606,574	601,125	5,449	汚水流入量の増加に伴う負担金収入の増
建設事業費負担金	0	0	0	
営業費用	1,176,366	1,154,503	21,863	
管渠費	5,278	1,174	4,104	
処理場費	475,395	449,840	25,555	主に指定管理者の再委託の増による維持管理費用の増
総係費	18,309	18,084	225	
減価償却費	677,384	673,877	3,507	
資産減耗費	0	11,528	△ 11,528	除却対象の設備更新工事が繰り越されたため皆減
その他	0	0	0	
営業損益	△ 569,792	△ 553,378	△ 16,414	
営業外収益	622,889	625,049	△ 2,160	
長期前受金戻入	546,460	548,214	△ 1,754	減価償却費見合いの国補助金等の長期前受金の戻入
その他	76,429	76,835	△ 406	
営業外費用	25,925	30,286	△ 4,361	
支払利息等	17,943	18,185	△ 242	
雑支出	7,982	12,101	△ 4,119	過年度除却損の減
経常損益	27,172	41,385	△ 14,213	
特別利益	49,325	0	49,325	管路台帳電子化や広域化等共同委託に係る市町分の収入
特別損失	49,721	0	49,721	管路台帳電子化や広域化等共同委託に係る市町分の支出
当年度純利益	26,776	41,385	△ 14,609	

○資本的収入・支出の状況

（税込、単位：千円）

区分	6年度	5年度	増減	備考
資本的収入	392,286	816,116	△ 423,830	
国庫補助金	240,219	469,225	△ 229,006	工事量の減
建設事業費負担金	70,638	168,127	△ 97,489	〃
企業債	54,000	158,000	△ 104,000	〃
他会計負担金等	27,429	20,764	6,665	
資本的支出	628,284	1,047,094	△ 418,810	
建設改良費	385,284	807,620	△ 422,336	工事量の減
企業債償還金	99,000	95,474	3,526	
他会計借入金償還金	144,000	144,000	0	
差引	△ 235,998	△ 230,978	△ 5,020	

○内部留保資金の状況

（単位：千円）

区分	6年度	5年度	増減	備考
内部留保資金	360,632	431,465	△ 70,833	